



南相馬市・陣ヶ崎 種蒔き作業



南相馬市・陣ヶ崎 種蒔きメンバー集合



須賀川市・森宿 種蒔き作業



須賀川市・長沼 種蒔き作業



南相馬市 昼食交流会



南相馬市 昼食交流会
相馬農業高校生による発表



須賀川市 種蒔きメンバー集合



須賀川市・市民の森 夕食交流会

東日本大震災被災地支援ナタネ播種活動 2016 日誌

菜の花プロジェクトネットワークでは、東日本大震災発生後、津波の影響や原子力発電所事故により塩害や放射能汚染された農地の再生・農業の復興の取り組みを現地のNPOなどと連携して進めてきました。

主な活動は現地のNPOや生産者などの団体、地元の方々とともに行うナタネの播種、被災現地の視察、地元の方々との交流などです。

2016年度は滋賀県立八日市南高校の生徒たちも参加して被災地支援ナタネ播種活動を行いました。

て視察・交流会を行い、八日市南高校生はそのあと夜行バスで帰途につきました。

大人たちは、交流会後に須賀川にバス移動し、キャンプ施設である須賀川市市民の森「音森」で地元の方々と夕食交流を行い、このキャンプ場で宿泊しました。



9月11日(日)

2日目は午前中に須賀川市内の森宿にある約30アールの圃場でナタネの播種作業。

昼食をとったあと、午後は須賀川市長沼にある約50アールの圃場でナタネ播種作業を行いました。

須賀川市畑田にある岩背温泉「いわせ悠久の里」で休憩を取り、夕食後に郡山インターチェンジから再び夜行バス移動で帰途につきました。

9月12日(月)

彦根駅には午前5時過ぎに、あいとうエコプラザには午前5時半に帰ってきました。

みんな元気でボランティア播種活動に参加できました。

行程

9/9(金) 滋賀県出発

9/10(土) 南相馬市到着
陣ヶ崎で種蒔き作業
昼食交流会
須賀川市へ移動

9/11(日) 須賀川市
森宿・長沼で種蒔き作業
岩背温泉で入浴
帰途へ

9/12(月) 早朝、滋賀県到着

参加者ひとこと

- 地元の方との懇親会やその夜の雑魚寝が思い出に残る。(速水次郎)
- 相馬農業高校の生徒さんたちと種まきするのが楽しかった。(深尾健司)
- 菜の花の花言葉のように「快活・元気いっぱい」で!(中沢栄助)
- 陣ヶ崎での種まきが最後まで出来なかったのが残念でしたね。(中西純子)
- 相馬農業高校と八日市南高校との交流がステキでした。(田村隆光)
- 菜の花が明日をつないでくれていると感謝です。(西川実佐子)
- 毎年参加します。(福永重利)
- 高校生との交流は初めてで楽しい一日を過ごすことが出来ました。(河嶋文雄)
- 菜の花の種まきに一回でも多く参加できますよう!!(若林栄子)
- 播種の苦しみも酒の席で全部解消です。(江口文幸)
- みんなに咲いているところを見て欲しい。私は2回見に来たよ。(柏原豊数)
- 粟の2町歩から始まった南相馬。いま70町歩の菜の花の海に。(藤井絢子)
- 菜の花サミット、一回行きたいです。(真野信男)
- 菜の花で元気になり、搾ったナタネで地域に活気が出てくるといいなあ。(山田実)
- 種まき、地元の人との交流など、毎年この季節を待ちわびています!(米津知揮)
- 東北に蒔いた一粒の種が日本全国、世界で花開くよう願っています。(川尻良治)
- 相馬農業高校の生徒たちとともに熱い思いを込めて蒔いた!(岡田清隆)

